



# たつき新聞

第191号

平成29年  
7月1日発行



## 院長の自由帳

菅田 宗樹

さて今回は「蒲刈」について述べてみたいと思います。

蒲刈と言われて、皆さんは何を思いつきますか？海水浴、魚釣り、県民の浜、安芸灘大橋・・・それぞれでしょう。

夏も本番となり、この時期で言えば、やはり海水浴ですかね!?これから海水浴客で時間帯によっては渋滞し、近隣のコンビニではレジャー用品を積んだ車でにぎわつことでしょう。

さて今回「蒲刈」をテーマにしたのは、5月GWに剣道で蒲刈のB&Gへ行ったことがきっかけです。帰りの車の中で、私は蒲刈に色々な縁があると感じました。

父は川尻で開業する昭和48年まで下蒲刈の住吉浜病院で長年、院長をしていました。そして私が医師となった時、病院は違いますが公立下蒲刈病院に当直へ行き、父を知っている方々にも声をかけていただきました。

当時は安芸灘大橋が無く、仁方からフェリーに乗って行っていました。この頃の思い出を話すと切りが無いので、またの機会にします。

その後いくつかの病院で勤務医を経て、父を継承しましたが、そのころは上蒲刈から多くの患者さんが来られていました。

安芸灘大橋は無く、上蒲刈の田戸から川尻にフェリー発着があったため、便利だったようですが1年ほどで安芸灘大橋が完成し、蒲刈から来られる患者さんは年々減少しました。しかし医院の忘年会などでは蒲刈の旅館を利用、遠方からの来客には蒲刈を案内したり、バーベキューなどを楽しみに行ってました。

また再び、公立下蒲刈病院の当直も手伝せて頂く機会もあり、創傷治療の講演もさせていただいたこともあります。

また地域包括ケアシステムについて、医師会で取り組みがなされた際には、川尻安浦地区より先に安芸灘地区が先行していたこともあり、何度も足を運

び参考にさせていただきました。

最近では患者さんがお世話になったりはあるものの、医療機関との交流は減っています。ですがGWや盆休みなどで剣道合宿をすることが増え、しばしば安芸灘大橋を渡り、蒲刈に足を踏み入れます。

子供たちの遠足コースになったり、時に展望台に行き、瀬戸内海の景色に浸ることもありました。さらに昔は橋をランニングに渡っていた頃もありました。

家からも安芸灘諸島に、安芸灘大橋も見え、夜空を見上げると星がきれいに見えます。

最近、私はマラソンを全くしておりませんが、蒲刈ではマラソン大会や自転車ロードレース大会などもあり、観光客が増えているようです。

町おこしなども各地で行われ、人が訪れることは良い事と思いますが、その反面、観光客相手の商売が増え、地元の良いさや懐かしさが減っていくような気がし、寂しい感じを受けてしまいます。

川尻安浦には野呂山などもあり、日本三景に匹敵する海と島と空の瀬戸内海の絶景が見渡せます。

この地域の良い物を残しながら、住みやすい環境が維持できる地域が残っていけばと願い、微力ながら地域の企業として取り組めればと思っています。

今回「蒲刈」をテーマに書かせていただきましたが、人口は10年で25%以上減少しております。

蒲刈だけでなく、各地でこのような急激な人口減少が進んでいきます。

繰り返しになりますが、蒲刈や川尻安浦の地域包括ケアシステムの確立は2025年ではなく、今取り組まなければならない状況であることを、一人でも多くの方が感じていただければと思います。

## 院長の一言と名【迷】一言

【覚悟】迷いを去り道理を悟る事

様々な場面で使われますが、実際に覚悟すると言う事は容易ではありません。

覚悟したつもり、一時的なものは覚悟とは言わない、簡単に達成できないから、覚悟が必要であり、一生かけて取り組むことかと思えます。

医療法人社団たつき会 菅田 宗樹

## デイサービスセンター つばき

### ★歓迎！ひまわり会

5月9日(火) ひまわり会の皆さんが、フラダンス、ソーラン節体操、皿回しと盛り沢山に披露してくださいました。

利用者さんから「一緒に出来て良かった!」「楽しかったわあ!」と声をいただき活気溢れる時間を過ごしました。



### ★ギターと大正琴の演奏会

5月20日(土) エクトバンドの皆さんをお招きして演奏会&歌会を行いました。

利用者さんからのリクエスト曲も含め楽しい演奏会となりました。



## 院内情報

### のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給

軽い脱水症状の時には気づかず、「のどが渴いた」と感じる頃には脱水状態にあるため、屋外はもちろん、室内でもこまめに水分を補給するようにしましょう。

ただし、多量の水分を一気に飲むと胃に負担がかかり胃痛やだるさの原因になります。一度に飲む量は150〜200cc(約コップ1杯分)が目安です。一日のうち何度かこまめに補給しましょう。



情報



5/11(木)

苗植え



今日は苗植えじゃ〜! ということで皆さんと苗植えをしました。慣れた手つきで土いじりです。皆さん、昔を懐かしみながらの作業に笑顔がこぼれていました。職員の飼っているウサギのうーちゃんが作ってくれた肥料でりっぱなゴーヤが出来るかなあ?!



5/12(金)

お茶会



デイサービスセンター すみれ

友愛大学茶道クラブの皆さんによる恒例のお茶会がありました。「楽しくお抹茶を飲んでお菓子を食べてください」と説明を聞いた皆さんは、楽しくお喋りをしながらいただきました。次回は10月です! 皆さん楽しみにしててくださいね♪



お誕生日会

介護付有料老人ホーム つつじ

5月生まれの方の誕生日会と母の日にメッセージカードを送りました。98歳を迎えられた方がおられますが、大きな声で歌うところをみていると100歳まで、そしてこれからも元気で過ごして頂きたいと思えました。皆さんの笑顔と歌に沢山の元気をいただきました。



お楽しみ会

グループホーム あかね

5月下旬にお楽しみ会を開催し、チョコレートケーキを作りました。皆さんにチョコと生地を混ぜた後カップに入れてもらい、オーブンで温めて出来上がり♪ 少しいびつな形になりましたが「楽しくて美味しかった〜!」と笑顔。次、何を作るのか楽しみですね。



ケアマネ通信

♪ さつきの部屋 ♪



この度「川尻・安浦地域包括ケアシステムを樹立する会」の第3回目が行われました。今回は葬儀屋さんを招いての講演と質疑応答がありました。

医療・介護に葬儀屋さんを絡めるとは、どういうことか?と思われる方もいるかと思いますが、しかし残念ながら、医療・介護の世界はどうしても「死」と向き合わないといけない場面があります。最近では終活セミナーへの参加や、残された人たちが困らないようにとエンディングノートを活用する方もおられ、死生観は変化しています。

利用者さんとこの時期に関われたこのご縁を大切に、利用者さんの人生の歴史の1ページに関われることを誇りに思い、日々の仕事に打ち込もうと考えさせられた、第3回目でした。



居宅介護支援事業所 さつき  
電話0823-36-6661(直通)  
担当:中川、渡邊、竹内

7月の行事予定	あかね		すみれ		つつじ		つばき			
	16日(日)	お誕生日会 & 「バターケーキ作り」	8日(土)	バイキング	16日(日)	お誕生日会	7日(金)	七夕会	19日(水)	消防訓練
	25日(火)	お買い物			23日(日)	かき氷	11日(火)	外出ツアー	24日(月)	手作りおやつ
						12日(水)	レイフラワー・ミナミ・カーネーション			

医療法人社団 たつき会

菅田医院

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1  
TEL(0823)87-2529  
FAX(0823)87-5993

緊急連絡先 090-8066-4999

医療法人社団 たつき会 菅田医院

デイサービスセンター つばき

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10  
TEL(0823)87-0108  
FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院

ケアビレッジたつき

介護付有料老人ホーム つつじ グループホーム あかね  
デイサービスセンター すみれ 居宅介護支援事業所 さつき  
〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20  
TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077

医療法人社団たつき会 菅田医院 E-mail : info@tatukikai.jp ホームページ▶http://tatukikai.jp

「たつき新聞」広報コーディネーター 佐々木・山本・藤川